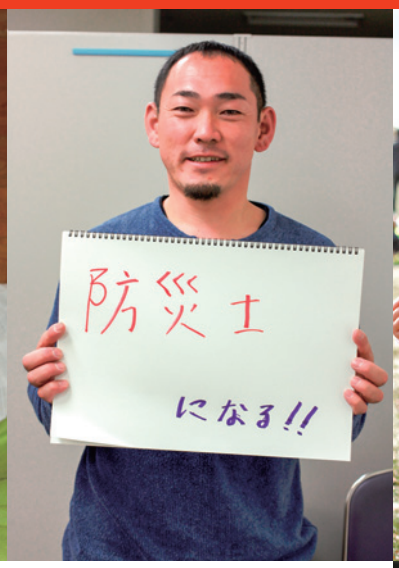


この目標にチャレンジしてみたい

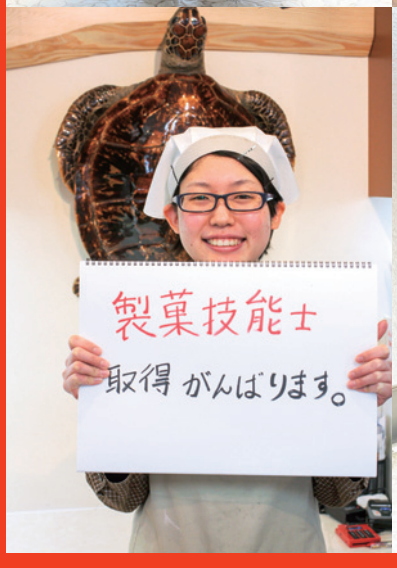
ポップデザイン：渡邉 慶子 さん

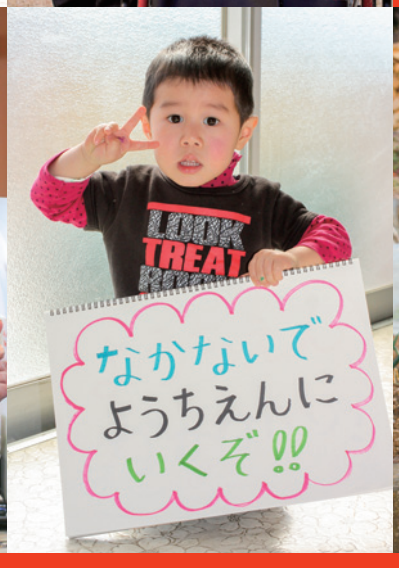
ひだか社協だより

No. 100

2015 3 1

ひだまり





100号記念対談
福祉を考える

（公）の計画である「地域福祉計画」と社協（民一体的に策定しました。今回の対談は、この計画を両輪のお２人にお話を伺いました。

日高市長　**谷ケ﨑　照雄** 氏

プロフィール：昭和52年日高町（市）に奉職。企画財政部長、総務部長、副市長を経て、平成24年５月日高市長に就任。

―地域福祉やコミュニティを語る上で切っても切り離せない問題に少子高齢化があるかと思います。統計では埼玉県の高齢化率は22％程度で、全国的には若い人が多いのですが、実際の高齢者人口は、実に144万人、さいたま市の人口をも上回る現状にあります。団塊の世代が高齢者となる２０２５年まであと10年、ますます入居施設等の地域の受け皿や基盤の整備が求められています。地域コミュニティを考えても孤独死や、空き家問題、さらには自然災害など、抱えている課題は多いと思いますが、日高市の現状や取り組みについてお聞かせください。

高齢化とともに変容する地域コミュニティのあり方

谷ケ﨑市長） 10カ年計画である日高市総合計画では平成32年に日高市の高齢化率は31％まで上昇する見込みとなっています。今は26％少々なので全国平均よりもわずかに高い状況です。さらに細かく地域別で見ていくと、昭和40年代から大規模住宅開発された地域では、一気に高齢化率が上がると思われます。高齢化は日高市にとっても重要な課題ですが、高齢化率よりも「高齢者数」で捉えることが重要であると考えます。

例えば、地域の敬老会に伺った時に参加者の方に「100歳以上の方が全国で6万人近くいて、日高市の人口よりも多いんですよ。」と話をするとみなさん驚かれ、より身近に考えていただけます。

また、高齢者と言っても、仕事をしたり趣味を楽しんだり、地域社会で活躍している方はみなさん若々しいと感じます。人口減少社会と言われる今、そんな元気なシニア世代と女性の活躍が求められています。行政として、いかに活躍の「仕掛け」を作れるか、そんな戦略作りが自分の仕事だと感じています。

―仕掛けといえば地域コミュニティには昔から「祭りという仕掛け」が機能してきたと思いますが、最近では全国的に祭りが少なくなっていますね。

谷ケ﨑市長） 私が東日本大震災後に被災地に行った時の話です。その地域は「虎舞」が有名なんだそうですが、津波で道具が皆流れてしまい、祭りができなくなってしまいました。住民がなんとか復活させたいと、全国に寄付を求めたところ、たくさんの寄付が集まり祭りが復活しました。この地域は、その後の復興も早かったとのお話を聞きました。祭りを通してコミュニティが復活したからかもしれません。日高でも祭りを存続させ、子ども達にも仲間に入ってもらえるようにしていきたいです。例えば、学校教育の中で日高音頭や日高小唄などを教えると祭りに行って踊れるようになります。小さい頃に経験したことは大人になっても忘れないし、市外に出ていっても、祭りや行事のたびに帰ってくる。そうやって郷土愛が育まれるのではないでしょうか。

―そこで改めて自分の住んでいた地域やコミュニティを大事に感じるということもあるでしょうね。鯉沼会長はいかがでしょうか。

日高社協だより
今後の地域

日高市では平成26年度を始期とした、行政間）の計画である「地域福祉活動計画」を協働してベースに今後の日高市の地域福祉推進を担っていく

日高市社会福祉協議会　会長　鯉沼　文夫 氏

プロフィール：小学校教諭として入間市、日高市、飯能市に勤務。飯能市内小学校校長、飯能市教育委員会教育長を経て、平成25年６月会長に就任。

鯉沼会長）社協では平成25年度に市内の小学校区6地区で地域懇談会を行ないました。これは地域福祉活動計画を策定するうえで地域の課題を聞くという目的でしたが、その中で地域の行事に参加できない人が増えているという声がありました。顔なじみの方が高齢化して出られなくなったとか、地元の活動に消極的な方が増えたとか…そもそも就職の関係で若い世代が市外・県外に出てしまい、地元には高齢者だけがとり残されてしまう等の背景があります。それが空き家問題であったり、買物難民などにつながっているのではないでしょうか。これは共通した傾向でした。

若い世代は地域や自治会に参加しなくても生活ができますが、高齢者の方はそうはいきません。むしろ高齢者の方こそ地域のコミュニティに頼ることが増えるし、その必要性をしっかり感じています。だからこそ、若い世代にコミュニティに参加してもらうよう丁寧に伝えていくことが大事です。社協の「仕掛け」としては、昔で言う井戸端会議的な集まりで「サロン活動」というものがあります。これも地域差があって、新しい地区では比較的動きがありますが、旧地域ではなかなか声が出ません。しかし、昔ながらの地域にも様々なニーズがあるはずです。祭り等のコミュニティが活発な地域にこそ、社協としても積極的に声を聞く姿勢や手立てが必要であり、そのためにサロン活動や地域おたすけ隊などをより充実させていきたいと思います。

歩いて行ける距離とちょうどよい関係性

―県社協でも「歩いて行ける距離」つまり各行政区にサロンを一つ作って欲しいと市町村社協にお願いしています。

鯉沼会長）今後もサロン活動は社協にとって重要な手立てとなります。高齢化とは、限られた地域での話ではなく全ての地域に共通した課題です。サロン活動は現在13ヵ所。今後は40ヵ所に拡大していきたいと考えていますが、どうやって効果的に呼び掛けるかも考えなければなりません。まずはサロンを開く、そしてチラシだけでなく口コミで少しずつ広げていきたいです。

―身近な関係性での呼びかけ、特に双方向の呼びかけは重要ですね。そうやって人が人を呼びます。

谷ケ﨑市長）市の介護予防教室も総数ではなく、誰が来たかということ、どれだけ新規の参加者が増えたかが大事です。また、高齢者だけでなく、そこに子育て世代が参加したりする異年齢の交流もおもしろいと思います。

鯉沼会長）たしかに子どもが一緒だと明るい雰囲気になります。高齢者も子どもから元気をもらえるし、逆に子育て中のお母さん方に高齢者から知恵を伝えたり、昔遊びを教えたりできます。それも、より身近な公会堂や空き家を利用した事例もあります。

谷ケ﨑市長）高齢化が進むとサロンも近くでないと参加しにくいことを考慮しないといけません。大きな公共施設を建てればいいというわけではありません。

―次に共助・互助の視点から住民同士の支えあいによる暮らしの安心や安全について日高市の現状を伺えますか。

インタビュアー　澤　徹之 氏
（埼玉県社会福祉協議会地域福祉部長）

自主防災意識の高まりと安心して暮らせる地域づくり

谷ケ﨑市長）自主防災組織は人口ベースで87％、自治会数では80％の地域がカバーされていて、防災訓練もよく行われています。パトロール活動も活発で、千人近い人が毎朝晩見守ってくれています。おかげで子どもの交通事故は減少し、犯罪発生率も低くなっています。そういった活動を支えるシニアボランティアの活動が本当にありがたいです。また、震災以降、市民のみなさんの防災意識が高まっています。市内の小中学校は全て避難所に指定していることから、今年度は中学校への冷暖房設備設置に際し、電気ではなく都市ガスとプロパンガスを利用しました。リスクを分散させて、緊急時はそれを活用できるように対応しています。

―災害時の取り組みは今後ますます重要になるかと思いますが、社協ではいかがでしょうか？

鯉沼会長）今年は阪神淡路大震災から20年となりますが、昨年9月には日高市社協と鶴ヶ島市社協の共同開催で、災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練を行ないました。災害ボランティアセンターとは、実際に災害があった後で各地のボランティアを受け入れるためのものですが、これも普段からの訓練が欠かせません。先ほど防災訓練の話がありましたが、そこに災害ボランティアセンターの訓練もリンクできると何よりです。

谷ケ﨑市長）災害時には市の災害対策本部が立ち上がるので、社協の災害ボランティアセンターとも一体的に進めていきたいと思います。東日本大震災の時の話で、ボランティアをしたいという人たちが全国から集まって、それを采配することがとても大変だったそうです。采配を振る訓練も必要だと感じました。日高市社協だけではなく、近隣社協の人たちとも一緒になって、いつ、どこででも助け合える形にしてもらえればと思います。

―ありがとうございます。では、最後に将来・未来に向けて希望や展望をお聞かせください。

誰もが住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるように

谷ケ﨑市長）できるだけ地域の人が顔見知りになってもらえれば、それがどんどん広がって良いコミュニティになっていく。それは日高市のようにコンパクトなまちだからこそできることだと思います。私は「まちづくりは人づくり」と考えています。社協であったり地域であったり、みなさんのご支援をいただきながら、良いまちにしていきたいと思っています。

―「まちづくりは人づくり」とは大変良い言葉だと思います。社協としてはいかがでしょうか？

鯉沼会長）誰もが安心して生活できるまちづくりは社協にとっても大切な役割だと思っています。6地区の地域懇談会では地域の現状や課題を知ることができました。次はそれを一歩進め、それぞれの地域に沿った課題を解決する「地区社会福祉協議会」という小回りのきく福祉事業を展開しなければなりません。今後モデル地区を立ち上げ、核となるコミュニティーソーシャルワーカーを育成し、様々な連絡調整やコーディネートができる仕組み作りを進めていきたいと思います。

　また、未来への展望としては、学校と社協が協働し、福祉教育を通じて、子ども達に「人を大切にする心」を伝えていきたいと思います。その学びの中から得られた「人と人とのつながり」を大切に育み、障がいのある方や高齢者の方とも積極的に関わりをもてる大人が増えれば、この地域はより素晴らしいまちになる、私はそう思っています。

谷ケ﨑市長）人材こそが宝です。財政面では厳しい面もありますが、社協には期待していますので、できるだけの支援をしていきたいと思っています。

―非常に心強いお言葉です。「誰もが住みなれた地域で安心して自立した生活がおくれるようにする」という日高市が目指す姿に向かって、市と社協がともに手を携えてまちづくりを進めていただければと思います。

社協会費にご協力ありがとうございました

平成26年度　会員加入総額

総額 **5,482,500** 円

特別会員（1口	10,000円）	37口
賛助会員（1口	2,000円）	75口
一般会員（1口	500円）	9,925口

特別会員ご芳名

（順不同・敬称略）

- ㈱スギヤマ
- 医療法人和会　日高の里
- ㈱旭フーズ
- 井上土建㈱
- ㈱東立製作所
- いるま野農業協同組合西部地域統括支店
- 松本電気管理事務所
- ㈱コスモハウス（3口）
- 日高土肥耳鼻咽喉科
- 福和打
- ㈱日本標準　統合物流センター
- ニチバン㈱埼玉工場
- 岡村記念クリニック
- 日高産業㈱
- 日高都市ガス㈱
- 日本美装㈱
- ㈱埼玉りそな銀行　日高支店
- 埼京建設興業㈱
- ㈱新堀製作所
- ㈱文化新聞社
- 太平洋セメント㈱埼玉工場（2口）
- ㈱すみや電気　日高店
- ㈱埼玉種畜牧場
- ㈲松竹
- 水村医院
- 横田医院
- 鯉沼文夫
- 田中諭
- 行成美知代
- 新開幸子
- 田中誠二
- 日野高行
- （匿名2件）

平成26年度　地区別会員加入実績

（順不同・敬称略）

区　名	口数
横手	143
久保	71
台	126
こま武蔵台	711
横手台	484
高麗本郷	81
日向	35
元宿	62
清流	74
上高岡	60
下高岡	45
新堀	242
栗坪	177
梅原	74
栗原	113
楡木	91
四本木	166
野々宮	99
猿田	114
上鹿山	256
高麗川	306
宮ヶ谷戸	372

区　名	口数
平沢上組	58
馬金	40
平沢中組	57
山根	29
川端	2
芝ヶ谷戸	59
久保	80
田波目	124
新宿	101
旭ヶ丘	33
原宿	538
鹿山上	447
鹿山下	82
中鹿山	113
下鹿山	179
太平洋セメント社宅	39
市営住宅	6
東急こまがわ1	80
東急こまがわ2	114
東急こまがわ3	127
東急こまがわ4	84
こま川団地1	39

区　名	口数
こま川団地2	25
こま川団地3	16
県営鹿山団地	78
鹿山ハイツ	4
ガーデンパーク	73
（高根台）	4
高萩1	61
高萩2	107
高萩3	182
別所	78
谷津	98
宮前	61
下高萩	60
下大谷沢	73
高富	67
田木	83
馬引沢	37
大谷沢	122
中沢	80
向郷	82
女影上組	98
女影本村	136

区　名	口数
高萩団地	460
天神	131
女影北口	181
高萩北	80
旭ヶ丘1	46
旭ヶ丘2	24
駒寺	52
栄新田	127
森高	27
高萩新宿	105
自衛隊官舎	0
日高団地	450
日高台	107
むさし野団地	107
相原	61
（ハートフルタウン）	0
（駒寺野団地）	10
社協扱い計	111

一人ひとりの福祉を学ぶ

市内６校の小学校で福祉教育を実施しています。それぞれ内容は異なりますが、障がいのある方やボランティアさんがゲストティーチャーとなって「福祉」を教えます。

子ども達からは、たくさんの質問が飛び交い充実した授業になりました。今回は参加した代表の児童から感想を掲載しています♪

点字体験

点字体験をして、点字を覚えるのは難しかったけれど、とても良い勉強になりました。

高萩北小　渡辺 崚雅 さん

この体験を通して、目の不自由な人が点字を覚えるのが、どれだけ大変かがわかりました。

高萩北小　池田 優衣 さん

点字さえあれば不自由でも楽しく安心してくらせることを知って点字は希望の光なんだなと思いました。

高麗川小　阿部 星蘭 さん

目の不自由な人にとって点字は生きていくための支えであり、人とつながっていけるものだと思いました。

高麗川小　平岡 達也 さん

こんなことがありました

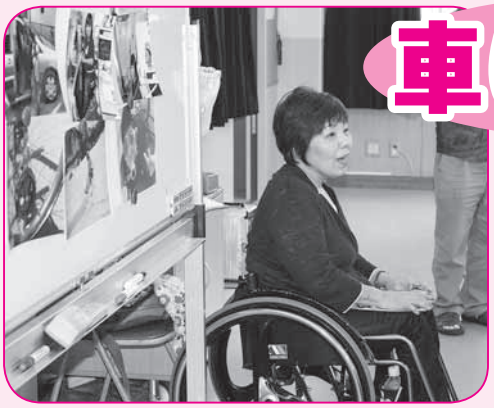
全盲の吉田さん。授業以外のところで子ども達とふれあった時の出来事をうれしそうに話してくれました。

「休憩時間に名前を名乗りながら子ども達が握手を求めてくれました。右の眼が義眼なのですが、正直に質問をしてくれたことに感動しました。」

車いす体験

車いす体験をやる時「車イスに乗ったら楽しそうだな」と思ってしまいました。でもやってみるとせまい道は通りにくくてトイレに行っても動かすのがむずかしいので楽ではなかったので大変だと思いました。

高根小　永野 志保 さん



ブラインドウォーク体験

目の不自由な方の気持ちが少しわかった気がします。歩くだけでも、こんなに大変なのだと感じることができました。これからは、白杖を持っている人や困っている人に自分が「何ができるのか」を考え、少しでも役に立てたら良いと思います。

高萩小　齊藤 智佳子 さん

見ているときはかんたんそうだったけど、やってみたら自分はどこにいるのか、「そっちにいっても平気なのか」そんな不安がいっぱいでした。友達のサポートは上手でしたがこわかったです。

高根小　大貝 妃美華 さん

ガイド役をやった時、目の不自由な人の一歩前を歩くのが一番むずかしかったです。貴重な体験ができました。

高萩北小　大野 晴加 さん

実際に体験してみて、目の不自由な人の生活がわかったので、どこかで見かけたらお手伝いしてあげたいです。

高萩北小　毛塚 美憂 さん

福祉一般について

世界では、家が無く苦しんでいる人がたくさんいることを知り、自分たちの幸せに気がつきました。

武蔵台小　町田 菜那 さん

福祉の事がよくわかりました。ボランティアのことをもっと調べ3年生に向けて発表したいと思います。

武蔵台小　近 梨花 さん

日高市社会福祉協議会（日高市ボランティアセンター）では

学校の授業などで福祉やボランティア、バリアフリーなどをテーマとした学習を行う際、障がいのある方や、そのサポートをしているボランティア団体等がお手伝いをさせていただく調整などを行っています。

※高麗小学校は、３月に実施予定です。

一番心に残ったのは福祉は「弱いから、かわいそうだからたすける」のではなく、相手がよりよく生きるためにたすけるということです。これからはお年よりがふえるというからたすけてあげたいです。

高萩北小　中尾 朱矢 さん

第28回日高市社会福祉大会

平成26年11月22日、日高市総合福祉センターにおいて第28回日高市社会福祉大会が開催されました。

日頃から地域で福祉活動にご尽力されている方、社会福祉事業及び共同募金への高額寄付者（団体）、金婚（結婚50周年）を迎えられたご夫婦へ顕彰を行いました。

顕彰された方は下記のとおりです。　（順不同、敬称略）

◎日高市社会福祉協議会会長表彰　社会福祉事業に尽力し功績顕著な方

●小鹿野　利三郎	民生委員・児童委員	（日高市民生委員・児童委員協議会）
●犬竹　仁	保護司	（日高市保護司会）
●小谷野　佳子	ボランティア団体	（日高市手話サークル「あくしゅ」）
●宮地　亜希子	ボランティア団体	（日高市手話サークル「あくしゅ」）
●浅野　良江	ボランティア団体	（朗読ボランティアグループ日高もくせいの会）
●岡本　芳子	ボランティア団体	（朗読ボランティアグループ日高もくせいの会）
●五十嵐 治代	ボランティア団体	（朗読ボランティアグループ日高もくせいの会）
●関　廣海	ボランティア団体	（朗読ボランティアグループ日高もくせいの会）
●渡辺　貞子	ボランティア団体	（ブックスタートお話しサークルいないいないばあ）
●熊坂　知子	ボランティア団体	（ブックスタートお話しサークルいないいないばあ）
●大野　和子	ボランティア団体	（グループ円）
●岡村　浩美	社会福祉活動共助者	（日高市スポーツ推進委員連絡協議会）
●福岡　裕子	社会福祉活動共助者	（日高市スポーツ推進委員連絡協議会）
●田川　優子	社会福祉活動共助者	（日高市スポーツ推進委員連絡協議会）
●横手　三好	社会福祉活動共助者	（日高市スポーツ推進委員連絡協議会）

◎日高市社会福祉協議会会長感謝状　社協事業に多額の寄付をされた方及び団体　（平成25年９月１日から平成26年８月31日まで）

●株式会社日高カントリー倶楽部　・株式会社コスモハウス　・高麗川カントリークラブ
●日高武蔵ライオンズクラブ　・日高ハーモニカクラブ　・松下　香

◎埼玉県共同募金会日高市支会支会長感謝状　共同募金に多額の寄付をされた方（平成25年９月１日から平成26年８月31日まで）

●行成　美知代

◎金婚夫婦顕彰　市内の金婚夫婦78組の顕彰

●代表顕彰　久保田 昭　重子夫妻

平成26年度　埼玉県社会福祉大会

平成26年11月21日に開催された、埼玉県社会福祉大会において、社会福祉協議会、民間福祉団体への貢献が顕著であることにより下記の方が受賞されましたのでお知らせいたします。　（順不同・敬称略）

◎埼玉県社会福祉大会会長表彰

●渡辺　幸子　●出野　與作　●久木留　薫　●高木　清八郎
●山口　順　●小峯　節子　●井上　智恵子

◎埼玉県共同募金会会長感謝状　共同募金に多額の寄付をされた方

●行成　美知代

平成26年度 共同募金 個人大口・法人募金者ご芳名

※募金額5,000円以上の方を掲載。　（順不同・敬称略）

●新井　壽雄	9,546	●高麗川赤十字奉仕団	14,000	●高麗地区民生・児童委員協議会	10,320
●高萩婦人会	5,000	●高萩赤十字奉仕団	5,000	●リハビリテーションセンター武蔵台	10,030
●行成　美知代	100,000	●建光寺檀徒一同	48,220	●日高市福祉交友会　代表　小島 康利	37,110
●高麗赤十字奉仕団	5,000	●水村医院	10,000	●飯能・日高市民クリスマス実行委員会	25,000
●新井建材有限会社	10,000	●飯能地区佛教会	50,000	●NECネットワークセンサ株式会社	10,000
●松福院檀徒一同	37,770	●開栄保育園	10,000	●航空自衛隊入間基地隊員一同	30,000
●株式会社旭フーズ	10,000	●井上土建株式会社	5,000	●太平洋セメント株式会社　埼玉工場	10,000
●埼京建設興業株式会社	5,000	●日高都市ガス株式会社	10,000	●飯能地区更生保護女性会	20,000
●株式会社コスモハウス	30,000	●ガールスカウト埼玉55団	15,000		

クイズにチャレンジして豪華プレゼントをもらっちゃおう！

Q 創刊100号を迎えた社協だよりの名前は？『○○○○』

100号編集委員一同

お申し込み方法

はがきにクイズの答え『○○○○』（ひらがな４文字）と、希望商品名（第１、第２希望）、必要事項（郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、性別）を記入して、郵便にて応募してください。

【応募先】〒350-1235　日高市大字楡木201番地
日高市社会福祉協議会　100号　プレゼント企画係

福祉センター高麗の郷には専用ボックスを用意しています♪

応募締切：平成27年３月20日（金）まで※当日消印有効

加藤牧場 様
ノンホモ低温殺菌牛乳を始め、こだわりの乳製品を生産する加藤牧場様ご提供

栗こま本舗亀屋 様
本来の原料の素材を活かした昔ながらの製造にこだわる栗こま本舗亀屋様ご提供

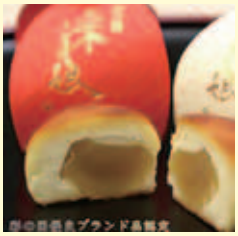
サイボクハム 様
湯っくり のんびり 温まりの湯「食と健康」のサイボクハム様ご提供。

いるま野農業協同組合・日高中央農産物直売所様
人にやさしい豊かな地域社会を目指して。いるま野農業協同組合・日高中央農産物直売所様ご提供

東洋水産㈱ 埼玉工場　様
Smiles for All.
すべては笑顔のために。
東洋水産㈱埼玉工場様ご提供

なめらかプリン 6ケ入

栗こま娘 6ケ入



天然温泉花鳥風月 ペア招待券

コシヒカリ 5キロ

マルちゃん正麺 醤油味5食パック

ひだまり100号記念×社協法人化30周年企画
市内企業10社×各３名様＝30名様にプレゼント

高麗王本醸造（720mℓ）

救急絆創膏ケアリーヴ®とテープのり「tenori」

丸美屋周年商品詰め合わせ

高麗郷セット
（高麗郷丸大豆醤油・高麗郷手作りつゆ）

シールでパズル『シーパ』

長澤酒造㈱ 様
百七十年以上に渡って地酒を造り続けた老舗の酒蔵、長澤酒造㈱様ご提供

ニチバン㈱埼玉工場 様
粘着技術で快適な生活を支える。
ニチバン㈱埼玉工場様ご提供

丸美屋食品工業㈱ 様
「のりたま」発売55周年、「とり釜めしの素」発売45周年を迎える丸美屋食品工業㈱様ご提供

弓削多醤油 様
大正十二年の創業より素材と伝統の味にこだわっている弓削多醤油様ご提供

ニチバンプリント㈱ 様
確かな技術と信頼の品質ニチバンプリント㈱様ご提供

本企画は、ひだまり編集委員が各企業へ個別に依頼し、趣旨にご賛同いただいた10社から協賛をいただきました。当選は賞品のお届けをもって代えさせて頂きます。賞品写真はイメージです。仕様変更等により実際の内容と異なる場合がございます。なお、お酒については、未成年者の応募はできません。応募者の個人情報につきましては、本会規程に基づき厳正に管理し、本企画以外で使用することはありません。

市内で使える地域商品券をご存知ですか？

プレゼントに!

現在2種類ご用意しています。

イベントの景品に

どこで買えるの？

日高市社会福祉協議会
（楡木201高麗の郷内）
【TEL】985-9100

武蔵台地域おたすけ隊
（こま武蔵台ネット）
【TEL】080-1318-4619

日高団地地域おたすけ隊
（日高団地自治会館）
【TEL】090-4944-4699

宮前地域おたすけ隊
（宮前自治会館）
【TEL】080-8431-6532

こま川団地地域おたすけ隊
（こま川団地自治会館）
【TEL】090-3330-0494

新規協力店募集中!! ↓詳しくは↓
地域福祉係 TEL985−9100

地　域　支　え　合　い　協　力　店　一　覧

横手	●森の王様　●ガレリア・デ・カフェ・リモン
武蔵台	●篠崎米穀店　●みやがわ薬品高麗店　●㈲マドール ●寿 イガラシコーポレーション ●朝採れファーム 高麗郷
高麗本郷	●巾着田管理協議会
久保	●㈱横手人形
台	●㈲むつみや食品　●手打うどん　しょうへい
栗坪	●和食処　芳月　●㈲なかや商店 ●かわせみ
楡木	●食堂高麗の郷　●カフェ ジョイナス ●ほっかほか弁当　日本亭日高コマ店 ●豆腐厨房日高楡木店　●たすけあい日高
高岡	●萬年青　●花小屋
猿田	●ＪＡいるま野　日高中央直売所 ●いるまや仏壇の高麗（こうらい）
新堀	●木橋無線電気サービス
原宿	●㈲栗こま娘本舗亀屋　●新幸堂菓子本舗　●向日葵 ●新井洋品店　●加藤洋品店　●㈲山岸屋商店 ●ふぉとらんどアサノ　●ヘアーサロンタキモト ● hair make Reaf　●パナハートオオコシ ●第２かわせみ　●もみ吉　●㈱清水商会 ●千成産業㈱
田波目	●うどんの小久保　●百日紅 ●弓削多醤油㈱　●㈱サンドラ
北平沢	●吉野屋商店　●長澤酒造㈱
南平沢	●コジマヤ　●ファミリーマート㈲ヤマゼン　●むさしや
上鹿山	●あさひ　● Family Cut Place スマイル ●つり大陸　●小僧寿し 高麗川店
鹿山	●ほっともっと 日高鹿山店　● café　バロン ●よしざわや　●居酒屋 食彩房はし本　●そば茶房 遊蕎 ●松竹　●福和打　●キリタンポと惣菜のさんだ ●リサイクルショップ セピア　●㈱酒商 増田屋日高店 ●㈲K.Oスポーツ　●㈲こみね動物病院
下鹿山	●㈱むさし野園　●林洋品店　●ユウユー ●ヘアーサロンポパイ　●健康クリーニングふくしま
旭ヶ丘	●加藤牧場 バッフィ　●たまごファームさえき ● colllage 日高本店
女影	●㈲山崎園　●メルシービアン ●ワンストップショップ十一屋
高萩東	●小野田園　●斉藤精肉店　●㈲こうべや　●パントップ ●大村庵　●やなぎ洋品店　●山田靴店　●㈱みどりや ●㈲平井酒店　●㈲スワン　●㈲山喜電器　●塩田電化
高萩	●㈱備前屋　●ホワイト餃子㈱はながさ ●お好み焼しんちゃん ●寿司・料理 原田　●お魚処 まつ哉　●大沢洋品店 ●ダイコクヤ日高　●風呂センター関谷 ●ヤマザキショップ 市川商店　●㈲水村商店 ●ヘアーサロンエンドウ　●高萩はな動物病院 ●家庭料理 かねひら
中沢	●ＪＡいるま野高萩南 農村研修センター直売所 ●陶美亭

現在、市内101の店舗、事業所が地域支え合い協力店に登録しています。2月20日現在

寄付受け入れ状況

（平成26年9月30日～平成27年2月20日現在・順不同敬称略）

寄付者氏名（順不同・敬称略）	金額（円）
パステル音楽館	21,344
日高市身体障害者福祉会	8,430
株式会社 日高カントリー倶楽部 理事長　髙橋正孝	150,000
高萩公民館 ヨガクラブ有志一同	25,130
ほたる会	2,000
日高市食生活改善推進員協議会 南支部	1,000
あじさい	500
コブラーズ	3,000
紡ぐ会	1,000
花の会	2,000
地域ボランティアクローバー	20,000
日高市商工会 商業・サービス業部会	8,186
高麗川公民館文化祭	10,546
日高市商工会女性部 部長 安彦ウメ子	8,426
日高市管工事業協同組合 理事長 小岩井秀利	100,000
日高市商工会青年部 部長 野口 純	2,768
シルバー学級	2,608
さくら保存会有志一同	3,810
高麗赤十字奉仕団	5,000
小林清作	23,860
武州ガス株式会社 取締役社長 原敏成	30,000
匿名（14 件）	205,383

物品寄付受け入れ状況

敬称略・順不同	物品名
JA いるま野西部女性部 部長 小林和子	タオル
加藤卯三郎 様	ポータブルトイレ

社協からのお知らせ information

3/12(木)　4/9(木)　5/14(木)

- 13：00～15：00
- 完全予約制となります。予約は２週間前より開始!!

無料法律相談

予約はこちら

TEL 985-9100

会　場　総合福祉センター「高麗の郷」

心配ごと相談

毎月第1・2水曜日

第2水曜日は「こころの相談日」を併設

電話OK！（相談ダイヤル）(985) 2116

9:00 ～ 12:00

予約不要

相談無料

in 総合福祉センター「高麗の郷」

一般からのお知らせ

主催:公益財団法人さいしん福祉財団

介護者リフレッシュ旅行 募集

日　程　H27年6月3日(水)～4日(木)

行　先　静岡県/堂ヶ島温泉
ニュー銀水 泊

集合時間　7時30分
(総合福祉センター「高麗の郷」)

参加費　無料

募集人数　日高市枠12名(原則先着順)

募集対象者

1.地域内高齢者や病気療養者等の在宅介護を行っている介護者。
2.在宅介護を行っている日数は、おおむね週３日以上。
3.被介護者１名に付き、旅行参加者は原則１名、但し次の４,５は例外。
4.同居の家族が共同で在宅介護を行っている場合、主介護者と他１名まで。
5.出張、引き取り在宅介護は、週２日以上２年以上続けている親族１名まで。
6.在宅介護期間が３年以上でリフレッシュ旅行に参加履歴が無く、被介護者が死亡して３年以内の元在宅介護者。

その他

・本旅行のために、旅行中ショートステイ(デイサービス)をご利用される場合は、旅行前後日を含め最長４日間の利用負担分(１割負担＋食事代＋部屋代…最高12,000円)の費用を負担します。ただし、通所、ショートステイ・デイサービスを利用している方は費用は不可となります。

お申込み・問い合わせ　地域福祉係｜TEL985－9100

福祉機器貸出します!!

貸出機器　車いす、松葉杖、歩行器、ポータブルトイレ
対　象　市内にお住まいの社協会員世帯(当日入会可)
機　関　最長6ヶ月
料　金　300円

お問い合わせ　地域福祉係｜TEL985－9100

主催:あおぞらいちごマーケット実行委員会

第3回 チャリティーイベント
日高あおぞらいちごマーケット

3/29(日)

10:00～16:00　※雨天決行
会場:栄新田集落センター
(森戸新田96－16)

内容

駄菓子
ハンドメイド
フリーマーケット

新鮮地場産品
ゲーム

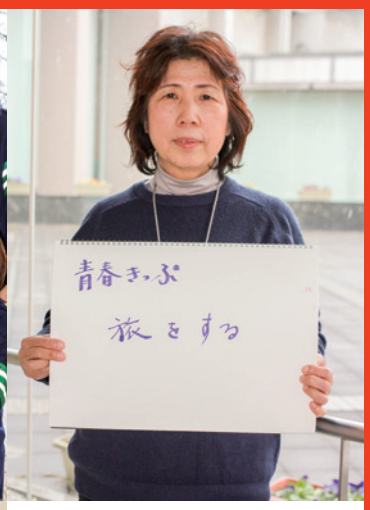
ケータリンググルメ

※収益の一部は募金させていただきます。

全40ブース

お問い合わせ　田中｜TEL080－4005－8676

夢につなげる〝チカラ〟を応援したい。



市内100組に聞いた!!
夢につながる「チャレンジ」動画
HPで公開中!今スグ 日高市社協 **を検索**

【編集・発行】
社会福祉法人日高市社会福祉協議会
〒350-1235　埼玉県日高市大字楡木201番地
（総合福祉センター「高麗の郷」内）
TEL 042-985-9100　FAX 042-985-1411
E-mail hidakashi-shakyo@hidakashi-shakyo.or.jp